

令和4年度中野区立野方図書館事業報告

1 図書館概要

開館日：昭和44年（1969年）7月28日

施設規模：地上3階建（820㎡）

閲覧席：82席（内机63席。パソコン利用席6席、子ども・YAイベントルーム24席含む）

利用者開放インターネット端末：1台

蔵書数：図書資料72,646冊（一般書55,996冊、児童書16,650冊）

視聴覚資料（CD）1,368点、購入雑誌84タイトル、購入新聞9紙

貸出冊数：264,573冊（一日平均790冊）※令和2年度比122%増

貸出人数：80,730人（一日平均241人）※令和2年度比118%増

休館日：原則毎月第2月曜日・毎月最終金曜日・年末年始・特別図書整理期間

開館時間：9:00-20:00

※ 蔵書数、貸出冊数、貸出人数は令和3年度実績

2 事業報告（一般）

（1）企画事業

① 本とCDのおたのしみ袋（4月16日実施）

本とCDを福袋のようにセットにして貸出を行った。実績は7袋貸出となった。

② みどりのカーテン（5月～9月）

図書館南側にゴーヤを植えて緑のカーテンを栽培する事業を行った。児童28名、大人35名の参加があり、収穫実績は32本だった。

③ おたのしみ袋

中学生以上を対象とし、1袋2冊の福袋を用意した。21袋（42冊）の貸出となった。

④ 図書館アニバーサリー事業（中野区誕生まで・野方図書館の歩み）（7月28日実施）

野方村の誕生から中野区誕生までの歩みを紹介した講演会。また、野方図書館開館時の写真や、外観、館内の変化などを紹介した。中学生以上を対象とし、4名の参加があった。

⑤ 本とCDのおたのしみ袋（8月20日実施）

中学生以上を対象とし、本とCDを1袋にして貸出を行った。7袋（7冊7枚）の貸出があった。

⑥ 映画会（9月23日実施）

中学生以上を対象とし、「アイネクライネナハトムジーク」を上映した。9名の参加があった。

- ⑦ 野方まつり（展示会）
図書館の事業の紹介や新規登録を行った。
- ⑧ おたのしみ袋（10月15日実施）
中学生以上を対象とし、本を1袋1冊にして貸出を行った。22袋（22冊）の貸出があった。
- ⑨ わたしの生まれた日新聞（11月13日実施）
小学生と保護者を対象とした事業。小学生の生まれた日の新聞を縮刷版で調べ、「わたしの生まれた日新聞」を作成した。小さい時の写真を持ってきていただき、新聞の1面に貼ってもらった。
- ⑩ 朗読会（11月23日実施）
大和朗読の会による、文学作品の朗読会を実施した。22名の参加があった。
- ⑪ 和綴じ本講座（12月11日実施）
鎌倉時代に始まったといわれる製本技術である和綴じの体験会。好きな和紙を選んでもらい、糸で4つ目綴じを行った。その後、4つ目綴じ、5つ目綴じ、6つ目綴じなどの解説を行った。6名の参加があった。
- ⑫ おたのしみ袋（3月18日実施予定）
中学生以上を対象とし、2冊1袋で貸出を行う。

（2）展示

- 1. カウンター前展示
 - ① 学校へ行こう（3月末～4月末）
卒業シーズンを前に学校や卒業・入学、学び方についての関連本を展示
 - ② 街物語（4月末～5月末）
街の名前に関した小説、街づくりの本の展示
 - ③ 毒とカビ（5月末～6月末）
カビの予防や発酵食品、掃除洗濯の本、食中毒の他、様々な毒に関する本や毒が使用された推理小説の展示
 - ④ いざ探検に出かけよう（6月末～7月末）
アウトドアや冒険小説の展示
 - ⑤ 熱帯（7月末～8月末）
熱帯をテーマにCDの展示と共催。熱帯気候に属する地方に関する本の紹介
 - ⑥ 明日、開店します。（8月末～9月末）
お店に関する本の展示
 - ⑦ 図書館の本 スコシフシギ（9月末～10月末）
ハロウィンにあわせたファンタジーやSF小説、世界各地の魔術や伝承に関する本の展示
 - ⑧ Wood 木と暮らす、森と暮らす（10月末～11月末）

静岡県富士市からの木製ベンチ寄贈にあわせ、林業や森の生き物に関する本の展示

⑨ の一ぶっく のーらいふ (11月末～12月末)

書籍や書店、作家、編集の他、本の装丁に関する本の展示

⑩ 夢 (12月末～1月末)

将来の夢や初夢、睡眠についての関連本を展示

⑪ お菓子 (1月末～2月末)

バレンタインデーに合わせたお菓子の本やレシピ本、小説を集めた展示

⑫ 天気の日 (2月末～3月末実施予定)

気象や環境をテーマにした本の展示

2. 一般書架入口展示

① 花咲く春めく (2月末～4月末)

花や春に関連する本の展示

② 僕らには野菜がたりない (4月末～6月末)

ゴーヤのグリーンカーテンの設置にあわせた野菜に関する本の展示

③ 夏をのりきる (6月末～9月末)

涼をとるための工夫や冷たい料理のレシピ本、夏を舞台にした小説の展示

④ 小さな秋をさがして (9月末～11月末)

秋を感じることのできる本の展示

⑤ 冬のぽかぽか大作戦 (11月末～12月末)

鍋やスープなど温かい料理のレシピ本、冬着など、冬をあたたく過ごすための本の展示

⑥ 喫茶のがた (12月末～2月末)

喫茶店やコーヒー、お茶の本についての関連本を展示

(3) 地域連携

① 野方まつり (展示会) (のがた WIZ2 階にて 10月14日～16日実施)

野方まつり作品展示会に参加した。事業の報告の展示報告や新規登録、これからの行事のPRを行った。

(4) 次年度に向けて

① みどりのカーテン (5月中旬)

② 和綴じ本講座 初級・ステップアップ

今年行った4つ目綴じからステップアップし、少し高度な綴じ方の講座を加えて行う。参加者により初級編とステップアップ編の2講座に分けて行う。

③ 映画会

今年度に引き続き映画会を行う。

3 事業報告（児童）

（1）おはなし会

- ① 図書館員によるおはなし会（第1、4、5土曜14時30分～15時）
3歳から小学生までを対象とし、手遊びや読み聞かせを1階子ども・YAイベントルームで行っている。
- ② ボランティア団体野方朗読の会によるおはなし会（第2土曜14時30分～15時）
3歳から小学生までを対象とし、手遊びや読み聞かせを1階子ども・YAイベントルームで行っている。
- ③ ボランティア団体大和朗読の会によるおはなし会（第3土曜14時30分～15時）
3歳から小学生までを対象とし、手遊びや読み聞かせを1階子ども・YAイベントルームで行っている。
- ④ 小さい子向けおはなし会（おはなしの部屋）（第2木曜11時～11時30分）
0歳から3歳までの子どもと保護者を対象とした、職員によるおはなし会。手遊びや読み聞かせを1階子ども・YAイベントルームで行っている。
- ⑤ 子ども読書の日おはなし会（4月16日実施）
17名の参加があった。
- ⑥ セタ子ども会（7月2日実施）
14名の参加があった。
- ⑦ ハロウィンおはなし会（10月29日実施）
30名の参加があった。
- ⑧ クリスマス会（12月17日実施）
2部制にし、1部ではおはなし会を行い、2部では工作会を行った。予約制で13名の参加があった。

（2）イベント

- ① おたのしみ袋（7月16日実施）
乳児・幼児・小学生を対象とし、1袋に3冊を入れ貸出を行った。32袋（96冊）の貸出があった。
- ② 図書館ミニツアー（8月7日実施）
夏休みの宿題・自由研究サポート事業として、小学生と保護者を対象に行った。館内（3階和室、2階音楽室など）を歩いて回り、「野方図書館の謎」を解いてもらった。12名の参加があった。
- ③ 工作会（8月14日実施）
小学生と保護者を対象とした親子参加型工作会。5名の参加があり、「アニメボックス」を作成した。

- ④ おたのしみ袋（12月17日実施）
乳児・幼児・小学生を対象とし、1袋に3冊を入れ貸出を行った。26袋（78冊）の貸出があった。
- ⑤ お正月かしだしスタンプラリー（1月4日～1月31日実施）
小学生対象の、借りた本の数だけ押印できるスタンプラリー。20個集まれば2月1日～28日に景品と交換できる。
- ⑥ 人形劇「3びきのこぶた」他（1月15日実施予定）
人形劇団オフィスやまいもによる人形劇の上演。小学生を対象とし、事前予約制。
- ⑦ おたのしみ袋（3月18日実施予定）
乳児・幼児・小学生を対象とし、1袋に3冊を入れ貸出を行う。

（3）特集

- ① ブックリスト本の展示（通年）
中野区立図書館が選定した絵本、児童書の展示（乳児「絵本のある子そだて」、幼児「絵本だーいすき」、小学生「どの本よもうかな」）
- ② 中野の100冊（通年）
「中野の100冊」の絵本、児童書を展示した。
- ③ 「おすすめ本」の展示（夏休み・冬休み・春休み）
学校の長期休み中に読んで欲しい児童書の展示。中野区小学校教育研究会学校図書館研究部と中野区立図書館が合同で選定した本を展示した。
- ④ 「課題図書」の展示（7月19日～8月31日）
「青少年読書感想文全国コンクール」に合わせて、課題図書を夏休み期間中に展示した。
- ⑤ えほんあんない
絵本コーナーの壁にテーマにあわせた絵本の書影を展示した。7月から9月は「図書館」、10月から12月は「ごちそう」、1月から3月は「うさぎ」をテーマとした。
- ⑥ きせつの本（通年）
季節に合わせた絵本、児童書や「特集テーマ本」を期間ごとに展示した。
- ⑦ しらべもの学習（7月19日～）
調べものに役立つ図鑑などを展示した。

（4）地域連携・学校連携

1. 職場体験

- ① 中野区立明和中学校
3年生3名（2日間）5月実施
- ② 明治大学附属中野中学校
2年生6名（2日間）11月16、17日実施

③ 中野区立緑野中学校

2年生6名(2日間)11月28~30日実施

2. 職場訪問

① 中学校 2月予定

3. 図書館見学会

① 中野区立北原小学校

2年生 2月頃実施予定

4. 地域連携

① 絵本講座

大和児童館 子育て広場内で実施 9名の参加 11月2日実施

(5) ブックスタート事業

0歳から1歳の乳児と保護者を対象としたブックスタートおはなし会(第3火曜11時~11時30分)を行っている。ブックスタートパックの配布及び新規登録を併せて行っている。

(6) 子どもの学習スペース

① 学習スペースの提供

昨年度より、小学生から高校生向けに1階子ども・YAイベントルームを開放している(Wi-Fi完備)。受付制とし、いつでも学習ができる。夏休み期間・受験シーズン(1月2月)は9時から開放。通常は、月~金は13時~19時(冬季は18時)、土曜は16時から、日曜は9時から開放している。

② 広報

2か月に一度、学習スペースのチラシを発行し、学習スペースの使い方や利用時間・イベント情報などを発信している。区内小中学校に配布・掲示のお願いをしている。

(7) 次年度に向けて

① 職員による落語おはなし会(5月予定)

② 小学生参加型の落語会

真打の落語家をお迎えし、小学生向け落語会を行う予定。

③ きず菜の生育及び収穫体験会

中野区の野菜である空心菜(きず菜)を育て、収穫体験会を行う。4月に講演会、7月から収穫体験会を実施予定。

4 利用者アンケート結果報告

(1) 結果概要

実施期間：令和4年8月1日（月）～31日（水）

有効回答数：152枚

（2）分析

① 今年度の評価

1) 図書館の案内掲示 81.9%→83.5%

昨年より「満足」「やや満足」の合計が微増した。今後もわかりやすい表示・掲示に変更していきたい。

2) 図書館職員の対応 92.1%→92.8%

昨年度と「満足」「やや満足」の合計がほぼ同じであった。接遇研修などを行い、今後、対応で満足して頂けるよう努力していきたい。

3) 蔵書（資料）の充実度 61.4%→75.0%

昨年度と比べ「満足」「やや満足」の合算値が増加した。これはリクエストされた本が購入されることが多くなったためであると考えられる。また、予約の多い本の寄贈受入を行ったためとも考えられる。

② ご要望への対応

1) 高校生、大学生の課題解決について

今回のアンケートは学習スペースを利用している小中高生にも回答をお願いした。この結果、「高校や大学の課題解決」のための蔵書が少ない指摘を受けた。今後、中高生向け（YA）資料の充実に関し、選書を担当している中央図書館に働きかけてくるとともに、職員の蔵書案内スキルの向上に努めたい。

2) 学習スペースの周知と図書館認知に関する周知（広報）について

学習スペースの広報を今後も継続して行っていきたい。また、図書館の利用促進のためにも図書館をPRしていきたい。

③ 次年度に向けて

未所蔵資料購入希望の中央図書館への依頼及び他自治体への相互貸借依頼をスムーズに行ってきたい。